

[山 本 昌] やまもとまさ

1965(昭和40)年8月11日 神奈川県出身 左投左打 投手

履 歴 ・ 球 歴

日大藤沢

1984～2015年

中日ドラゴンズ

NPB 29シーズン 581試合 219勝 165敗 5セーブ 防御率3.45

最高勝率1回(1993)、最優秀防御率1回(1993)、
最多勝利3回(1993～94、97)、最多奪三振1回(1997)
ベストナイン2回、最優秀投手2回、沢村賞1回
オールスター6回
ノーヒットノーラン1回(2006年9月16日)
最多実働年数 29(日、セ記録)

ドラゴンズ一筋32年の左腕。1983年ドラフト5位で入団。88年、米国フロリダ州ベロビーチへの野球留学で習得したスクリーボールを武器に初勝利をあげる。93年には17勝を挙げ最多勝利、最優秀防御率、最高勝率のタイトルを獲得。翌年も最多勝利のタイトルを獲得し、沢村賞を受賞した。97年には初の開幕投手を務め、18勝で最多勝利、159奪三振で最多奪三振のタイトルを獲得。2006年には史上最年長(41歳1か月)でノーヒットノーランを達成、11勝を挙げリーグ優勝に貢献した。08年には通算200勝、14年には史上最年長(49歳0か月)勝利を達成。15年、引退表明後の最終登板で、史上初めて50代(50歳1か月)での登板を記録した。

【参考文献】

- NPB <https://npb.jp/bis/players/01403862.html> (2022年1月12日 閲覧)
- 『中日ドラゴンズ メディアガイド 2015』中日ドラゴンズ
- 「2021年度 セントラル・リーグ記録集」セントラル・リーグ
- 『悪あがき 47歳の僕が投げ続けられる理由』山本昌著, KKベストセラーズ, 2013
- 『ドジャースと結婚した男 夫・アイク生原の生涯』生原喜美子著, ベースボール・マガジン社, 1997
- 『惜別球人 プロ野球 時代を彩った男たち 山本昌 木佐貫洋 東出輝裕 谷繁元信 関本賢太郎 谷佳知』ミライカナイブックス, 2015
- 『覚悟を決める心 山本昌語録』山本昌著, 青志社, 2015
- 「月刊ドラゴンズ 12月号増刊号 レジェンドの軌跡 山本昌の32年」中日新聞社, 2015
- 『Official Baseball Guide 2021』日本野球機構編, 共同通信社, 2021